

「がん検診率の向上、心のケア、 条例推進の啓発活動について」

吉江福子

活動事例(2005年～2011年)

- 1) ピンクリボン運動啓発コンサートを群馬県庁にて開催
(2005年)
- 2) アグネス・チャンさん、前橋市長と街頭キャンペーンと講演 (2008年10月11日)
群馬県庁昭和庁舎ピンクライトアップ要請
- 3) 模擬患者養成講座開催 (2010年5月～2011年3月)
がん関係セミナーとして群馬県立県民健康科学大学
土井邦雄学長に講演を依頼。乳がんの画像診断についての講演とがん患者のパネルディスカッションを開催
- 4) ピンクリボン運動啓発街頭キャンペーン・群馬県がん対策
推進条例についての講演会開催予定
ヤマダ電機高崎本店でピンク・リボン運動の街頭キャンペーンを開催予定 (2011年10月1日)

がん検診率向上への呼びかけ

2008年10月11日

- ・ ピンクリボン運動啓発街頭キャンペーンと講演会開催
 - ・ アグネスチャン氏・前橋市市長・がん患者の会参加
講演会最後に全員で日本対癌協会のテーマソング
「この良き日に」を合唱する
 - ・ 群馬県庁ピンクにライトアップの実現
- ◎群馬県・前橋市の協力により実現

模擬患者ボランティア養成公開セミナー

平成22年 6月5日 (土)

群馬大学医学部 臨床大講堂

講師：LPCSPボランティアコーディネーター 福井みどり先生

群馬大学医学部総合診療部教授 田村遵一先生

内容

- 1) 「模擬患者についての基本的な理解」LPCの活動から
- 2) 模擬患者Q&A
- 3) 実際の活動についてのビデオと座談会
- 4) 医学教育におけるOSCEと模擬患者について
- 5) 模擬患者の体験学習・今後の進め方について



がん患者の心のケアについて学ぶ

平成22年10月2日（土）

群馬県立県民健康科学大学

第一部 アメリカのマンモ画像診断について

第二部 がん患者のパネルディスカッション

模擬患者養成から医療教育でのがん患者の心のケアの重要性を探る。

◎県・大学の協力により実現



県がん対策推進条例啓発の講演会

「新老人の会」群馬支部講演会

祝 日野原 重明 会長 百歳

(11:00~13:00 高崎駅ヤマダ電機本店2階入り口周辺)
「ピンクリボン運動啓発街頭キャンペーン」

講演会

第1部 がん検診の受診率向上のために

- 1) 「がん対策推進条例と県の取り組みについて」
群馬県健康福祉部保健予防課 がん対策推進主監 岡部 清氏
- 2) パネルディスカッション「ピンクリボン運動について」
 座長 白井 龍氏 (群馬支部代表世話人・昭和病院名誉院長)
 パネラー 石田 常博氏 (高崎病院名誉院長・乳がん検診学会評議員)
 六反田 奈和氏 (群馬大学医学部第二外科助教)



2011.10.1 (土) 14:00~17:00 **参加費 無料**

場所▶ 高崎健康福祉大学薬学部105号室 (高崎市中大類町37-1)

第2部 特別講演

「二人三脚で乗り越えた介護の日々
 ~今日も二人で~」
 講師 小山 明子



小山 明子
 1935年生。名作映画「ママ恋を心いって」で女優デビュー後、数々の作品に出演。1966年に夫である
 日本郵政省職員で専業主婦から介護職へ転身。定年、3人の子供を介護し、障害者福祉センター、
 日本赤十字社福祉部を退職後、毎日新聞コソコソ、月刊読者誌
 乳がん検診啓発活動委員長
 主役映画「母と父はいつか逢える」(主演と監督)と「おんなはつとん」(監督)に出演。『おんな、書く!』(小山明子の読者対話録) 他

■主催 (財)ライフ・プランニング・センター「新老人の会」群馬支部
 ■共催 高崎健康福祉大学薬学部/群馬音楽療法研究会
 ■後援 群馬県/高崎市/群馬県社会福祉協議会/国立大学法人群馬大学医学部附属病院/群馬県医師会/群馬県薬剤師会
 群馬県看護協会/群馬県看護連盟/群馬テレビ/上毛新聞/朝日新聞群馬版
 ■申し込み・問い合わせ 群馬支部事務局 〒371-0037 高崎市上小出町3-10-6(吉江まで)
 Tel./Fax 027-233-3666・携帯 090-4816-8862(行動中)・E-Mail dog30@music.email.ne.jp

ご清聴ありがとうございました